

高齢者の肺炎球菌予防接種費助成

下記に該当する方に対し、高齢者肺炎球菌予防接種費用の一部を助成します。現在65歳の方には4月中に対象者ががきを送付します。なお、4月以降に65歳を迎える方には間違い接種を防ぐため、誕生日の翌月または翌々月に個別に通知いたします。

■助成対象者

①65歳の方

②60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいをもつ方

■接種期間：令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月)

■接種場所：町内医療機関(要予約) ■持ち物 健康保険証、対象者ががき

■接種費用：(自己負担額) 3,000円

※接種を希望する場合は必ず66歳の誕生日の前日までに接種してください。

※かかりつけの主治医がいる場合は、接種してよいかあらかじめ確認してください。

肺炎球菌感染症とは…肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。

問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541

先進医療不妊治療費の助成

令和5年4月以降に開始した治療の治療費および交通費の一部を助成します。

■対象となる治療

医療保険適用と併用して実施した先進医療（先進医療を単独で実施した場合は対象外）

■対象者および上限回数

治療開始時に女性の年齢が43歳未満であるほか、治療開始時に町内に住所を有しているなど全ての要件を満たした場合のみ対象。初回助成時の治療開始時において40歳未満の方は1子ごとに6回まで、40歳から43歳未満の方は1子ごと3回まで。

■助成額

医療保険適用の不妊治療と併用して実施した先進医療にかかった治療費の自己負担額の7割（3万5千円を上限）を助成。また、自宅から医療機関までの距離が片道25kmを超える場合は、距離に応じ交通費の一部を助成。

※令和5年度内に治療の終了した費用の助成申請期限は5月末までとなります。

※助成対象となる全要件、申請手続きは町ホームページで確認してください。

問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541

札幌がん検診センター ミニ人間ドック

5月29日(水)・7月31日(水)・10月30日(水) 限定！ ※7月31日(水)は女性限定

札幌へ無料バス送迎 特定健診・がん検診を1日で受診 各種オプション検査追加可能

■対象者：40～74歳の白老町国民健康保険加入者、75歳以上の後期高齢者医療保険加入者

■健診内容：特定健診または後期健診（必須）＋各種がん検診（選択）＋各種オプション検査（腹部エコー検査、骨検診、肺ヘリカルCT、内臓脂肪測定など）

■健診機関：札幌がん検診センター

■申し込み開始日：4月4日(木) 午前9時～

※定員があるので早めに申し込みください。

※詳細は広報4月号に折り込み配布の『令和6年度版 白老町健康カレンダー』をご覧ください。

問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541